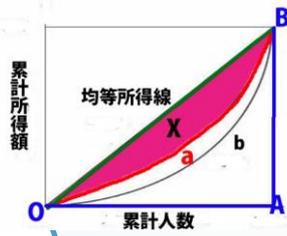


「格差」について  
(20230211)

ジニ係数→日本0.34、  
アメリカ0.39、ドイツ0.29

ジニ係とは



OBの線にのれば完全に平等、  
実際はピンクになる→格差。  
ジニ係数=ピンクX÷△OAB。  
値が大きい方が格差が大きい。

富裕層への富の集中、所得格差の広がり

格差の固定化→ジニ係数

知的格差

教育格差→進学環境格差

国と国の経済格差→先進国の民の生活は後進国の民の貧困の上に築かれている

見た目→違い、区別→人種

塾→金によって教育の格差さらに広がる

デジタル格差→教育と関連

進学→生まれ持った環境の格差と関連が強い

本人の努力ではどうにもならない

気候変動と格差

格差を、子ども自身はそう思っていない

大人がそう思っている

子供は子供で敏感に感じとっている

お金の価値観が基準になっている

バブル崩壊→低成長、グローバル化の進展

格差が拡大した

一億総中流の時代、高度成長とバブル経済

地域と都市の格差  
都市への人口集中

昔の貧富と現代の格差は違う気がする

貧富→差があっても心に余裕というか希望があった

格差はデータに基づく客観的なもの

個人の努力では如何ともしがたい負の連鎖、スパイラル

大学などの授業料がかつてと比べ格段に高くなった

奨学金を借りる→卒業と同時に借金を背負う

派遣労働に入ってしまう

少子化

雇用条件の違い

男女の格差、ジェンダー不平等

より儲けるために格差が作られる

時間による格差

時間を金で買う

囲い込み、掠奪、資源の奪い合い

医療格差→命がお金で買ってしまう

生活保護の人、心を病んでいる人、障害のある人

他者がどうイメージするかによる

運動、スポーツ→ものすごく費用がかかる

フォローするシステムが貧困

情報格差、SNS

情報過少だと信じ込みやすくなる

情報過多、何が真実かわからない、振り回される

